

# 安全データシート

## 1 化学品および会社情報

製品名 RZ-106 万能ハンダのハンダ部分  
 会社名 新富士バーナー株式会社  
 住所 愛知県豊川市御津町御幸浜一号地1-3  
 担当者 資材部 木邨 昌司  
 電話 0533-75-5000  
 FAX 0533-75-5033

## 2 危険有害性の要約

### GHS分類

急性毒性(吸入:気体)

生殖細胞変異原性

発ガン性

生殖毒性

特定標的臓器毒性(反復暴露)

ラベル要素

注意喚起語

危険有害性情報

H340 遺伝性疾患のおそれ

H351 発がんのおそれの疑い

H360 生殖能または胎児への悪影響のおそれ

H372 長期または反復暴露による臓器の障害

区分外

区分2

区分2

区分1A

区分1

絵表示

危険



## 3 組成および成分情報

物質名	錫	鉛	不純物
含有量	50%	50%	0.12%以下
CAS-No	7440-31-5	7439-92-1	
分子式	Sn	Pb	

不純物はBi、Zn、Fe、Al等

## 4 応急措置

目に入った場合

清浄な水で十分に洗眼し、その後必要に応じて

医師の手当てを受ける

皮膚に付着した場合

石鹸水でよく洗浄する。

吸入した場合

新鮮な空気の場所に移す。

飲み込んだ場合

直ちに吐出し、その後必要に応じて医師の手当てを受ける

## 5 火災時の措置

消火方法: 通常の火災に準じた被覆消火方法(金属溶融時注水厳禁)

消火時は風上に立って発生ガスを吸入しないようにする。

消火剤 : 防火砂等

## 6 漏出時の措置

漏出物は冷却後掃き取るかまたは掃除機で吸い取り、空容器等に回収する。

回収物は 13 の廃棄上の注意に従い処分する。

## 7 取扱いおよび保管上の注意

- 取扱い：素手で取り扱ってはならない。  
必要に応じて保護眼鏡、マスクを使用する。  
保管：冷暗所に保管する。  
設備対策：局所排気

## 8 ばく露防止および保護措置 許容濃度と毒性

物質名	大気中濃度	排水中濃度
錫	2mg/m <sup>3</sup>	2mg/m <sup>3</sup>
鉛	50μg/m <sup>3</sup>	0.1mg/m <sup>3</sup>

μg (マイクログラム)

- 設備対策：使用時は局所排気を行なう。  
保護具：保護手袋を使用する。  
必要に応じて保護眼鏡、マスクを使用する。

## 9 物理的および化学的性質

- 外觀 金属線  
金属融点 183°C～215°C  
溶解度 水に対してなし  
発火点 なし  
発火性 (自然発火性、水との反応性) 無し  
酸化性 なし  
揮発性：なし  
比重：8.9  
引火点：なし  
可燃性：なし  
燃焼生成物：なし

## 10 安定性および反応性

- 安定性、反応性：常温では安定。  
金属なので強酸、強酸化剤とは反応する。

## 11 有害性情報

- 皮膚腐食性： 知見無し  
刺激性(皮膚、眼)： 知見無し  
感作性： 知見無し  
急性毒性： [鉛]四肢の麻痺が特徴で顔面蒼白、嘔吐、下痢、血便、脈頻、腎障害を起こし、1～2日で死亡する。  
亜急性毒性： 知見無し  
慢性毒性： [鉛]疲労、頭痛、四肢の感覚障害、痙攣、排尿障害などを起こす。  
ガン原性： 知見無し  
変異原性(微生物、染色体異常)： 知見無し  
生殖毒性： 知見無し  
催奇形性： 知見無し  
その他： 知見無し

## 12 環境影響情報

- 移動性 知見無し  
残留性/分解性： 知見無し  
生体蓄積性： 知見無し  
生体毒性： 知見無し

### 13 廃棄上の注意

都道府県知事の認可を受けた産業廃棄物業者に委託する。  
金属成分についてはリサイクル可能。

### 14 輸送上の注意

国連番号：非該当

海洋汚染物質：非該当

輸送の特定の安全対策及び条件

運搬に際しては転倒、落下、損傷が無い様に積み込み、  
荷崩れの防止を確実に行う。

### 15 適用法令

労働安全衛生法

施行令第18条の2 322 不燃性及びその化合物

施行令第18条の2 411 鉛及びその無機化合物

鉛中毒予防規則第1条

PRTR法 第1種指定化学物質 政令番号304 鉛 50%

その他法令

大気汚染防止法 施行令第1条(有害物質) 鉛およびその化合物

水質汚濁防止法 施行令第2条(有害物質) 鉛及びその化合物

下水道法 施行令第9条の4 鉛及びその化合物

土壌汚染対策法 施行令第1条の19 鉛及びその化合物

### 16 その他の情報

参考資料

JIS Z 7252 GHSに基づく化学物質等の分類方法

JIS Z 7253

GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法  
ラベル、作業場内の表示及び安全データシート(SDS)

この情報は正確を期していますが、保証するものではありません。  
個々の使用に対する使用条件や製品の適正な注意喚起や安全な取扱いを行って下さい。  
この情報の使用及び使用結果については使用者の責任とさせていただきます。

# 安全データシート

## 1 化学品および会社情報

製品名 RZ-106 万能ハンドラのフラックス部分  
 会社名 新富士バーナー株式会社  
 住所 愛知県豊川市御津町御幸浜一号地1-3  
 担当者 資材部 木邨 昌司  
 電話 0533-75-5000  
 FAX 0533-75-5033

## 2 危険有害性の要約 有害性情報

危険性： 消防法危険物 第4類第3石油類(水溶性)  
 皮膚腐食性： 皮膚組織を腐食する。

刺激性： 眼、皮膚、粘膜を刺激する。

急性毒性： 知見なし

分解性： 易生分解性あり

蓄積性： 殆どなし

ラベル要素 絵表示

注意喚起語 危険

環境影響



## 3 組成および成分情報

化学名	含有量	グリセリン	臭化水素酸
	88%		12%
CAS-No	56-81-5		10035-10-6

臭化水素酸単体のSDS  
 は別紙の通り

## 4 応急措置

目に入った場合： 直ちに清水で15分以上水洗し専門医の診断を受ける  
 皮膚に付着した場合： 石鹼で十分洗浄し、必要に応じ専門医の診断を受ける  
 吸入した場合： 鼻をかんで、うがいを  
 飲み込んだ場合： 水でよく口の中を洗い、吐かせる

## 5 火災時の措置

消火方法： 初期の火災には水の噴霧、炭酸ガス、ドライケミカルなどの  
 消火器を用いる。大規模火災の際には泡消火剤などで空気を  
 遮断することが有効である。燃焼すると炭素酸化物が発生する。  
 元来フラックスは火気と共存するものですから、作業現場には  
 消火剤及び保護具を備えてください。

## 6 漏出時の措置

付近の着火源を取り除き、風下の人を待避させる。  
 露出液を密閉容器に集め、残留液を砂または不活性吸収剤に吸収させて  
 安全な場所に移す。  
 決して露出液を下水や側溝等に流してはならない。  
 [少量漏れた場合]布で拭き取るか、土砂をかけて染み込ませるか、  
 捕集剤を使用して回収する。  
 [多量に漏れた場合]土砂で流れを止め、安全な場所に導いて回収する。  
 回収作業の際には必ず保護具を着用し、風上から作業する。

## 7 取扱いおよび保管上の注意

取扱い：換気の良い場所で行う。可能であれば保護具（手袋、マスク）を着用する  
作業終了後は速やかに洗面、うがい等を行いフラックスを洗い流す  
保管：冷暗所に密封保管し高温物を近づけない

## 8 ばく露防止および保護措置

管理濃度：－  
許容濃度：10mg/m<sup>3</sup>（グリセリンミストとして）  
設備対策：排気設備のある所で、換気をしながら取り扱う  
保護具：保護眼鏡：ゴーグル型眼鏡等  
保護手袋：ゴム手袋等  
保護衣：着用  
その他：防塵マスク

## 9 物理的および化学的性質

形態：無色または淡褐色の液体  
沸点：290℃  
比重：1.25  
溶解度：水20℃ ∞  
引火点：345℃ 発火点：429℃ 引火性液体  
発火性：自然発火性、水との反応性なし  
酸化性：なし

## 10 安定性および反応性

自己反応性及び爆発性：特になし  
安定性、反応性：通常の状態では安定である。

## 11 有害性情報

皮膚腐食性：皮膚組織を腐食する  
刺激性（皮膚、目）：眼、皮膚、粘膜を刺激する。  
急性毒性：知見なし

## 12 環境影響情報

分解性：易生分解性あり  
蓄積性：殆どなし

## 13 廃棄上の注意

取扱い及び保管上の注意の項の記載による他、  
引火性液体に関する一般的注意事項による。  
低濃度排水は活性汚泥等で処理してください。

## 14 輸送上の注意

陸上輸送：4キリットル以上は消防法危険物に該当  
海上及び航空輸送：非危険物  
その他：引火性液体「火気厳禁」

15 適用法令

消防法危険物：第4類第3石油類（指定数量4千リットル）  
毒劇物法：該当せず  
安全衛生法：知見なし

16 その他の情報

調査文献：食品添加物公定書解説  
注意：危険、有害性の評価は必ずしも十分でないので、取り扱いには十分注意願います。この情報は新しい知見または試験などにより改定される事があります。